

## 1 年範囲

## 1.1 正の数・負の数

**1** 次の計算をなさい。

( 1 )  $5 - 8$  [2014]

( 2 )  $-4 + 7$  [2013]

( 3 )  $5 + (-9)$  [2012]

( 4 )  $2 - (-5)$  [2011]

( 5 )  $-2 + 7$  [2010]

( 6 )  $-3 - 6$  [2009]

( 7 )  $6 + (-8)$  [2008]

( 8 )  $-9 + 5$  [2007]

( 9 )  $3 - 5$  [2006]

(10)  $-9 + 3$  [2005]

**2** 次の計算をなさい。

( 1 )  $4 \times (-12)$  [2014]

( 2 )  $5 \times (-3^2)$  [2013]

( 3 )  $(-4^2) \div 8$  [2012]

( 4 )  $-4 \times (-3)^2$  [2011]

( 5 )  $54 \div (-3^2)$  [2010]

( 6 )  $14 \div \left(-\frac{7}{5}\right)$  [2009]

( 7 )  $(-15) \times \frac{3}{5}$  [2008]

( 8 )  $(-30) \div (-6)$  [2007]

( 9 )  $-56 \div 7$  [2006]

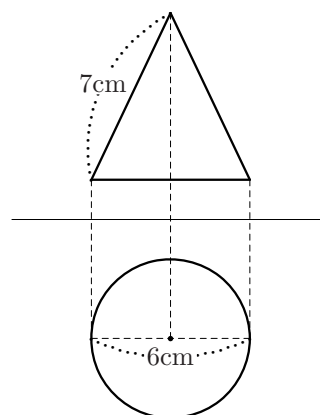
(10)  $(-5) \times (-7)$  [2005]

## 1.6 空間図形

9 次の問いに答えなさい。

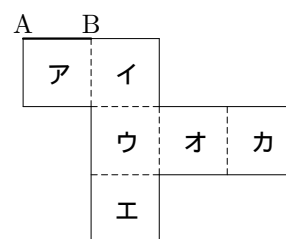
- (1) 右の図は、円錐の投影図である。この立体の表面積を求めなさい。ただし、円周率は $\pi$ とする。

〔2013〕



- (2) 右の図は、立方体の展開図で、辺 AB は面アの1辺である。この展開図をもとにして立方体をつくる時、辺 AB に平行な面をア～カからすべて選び、記号を書きなさい。

〔2010〕



## 1.7 資料の整理

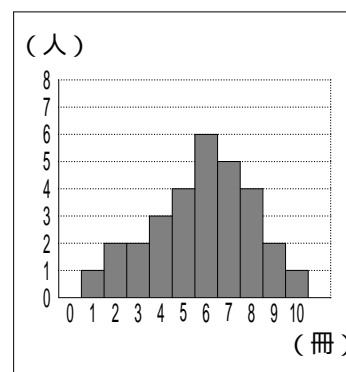
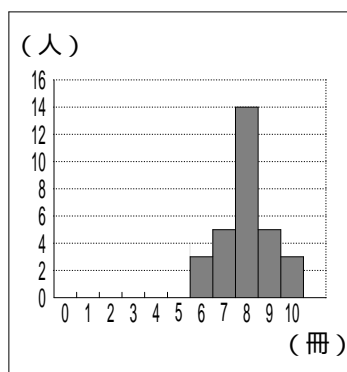
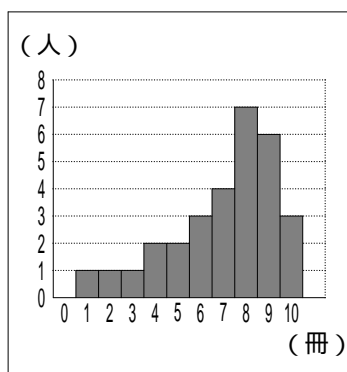
- 10 あるクラスで、10月の1人あたりの読書量を調査したところ、平均値が7冊、中央値が8冊、最頻値が8冊であった。このときのヒストグラムとして適切なものを、次のア～ウから1つ選び、記号を書きなさい。

〔2013〕

ア

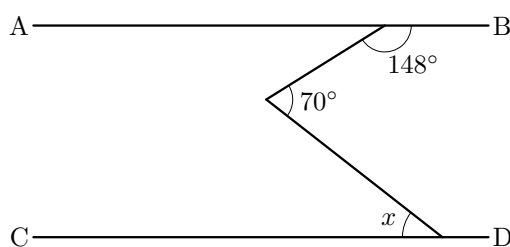
イ

ウ



- (2) 右の図で,  $AB \parallel CD$  である。このとき,  $\angle x$  の大きさを求めなさい。

[2009]

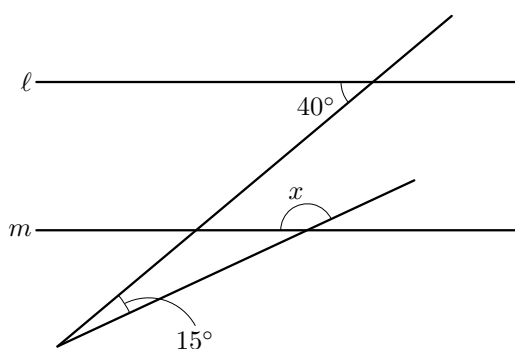


- (3) 正八角形の1つの内角の大きさを求めなさい。

[2008]

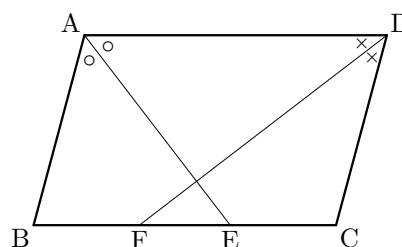
- (4) 右の図で,  $\ell \parallel m$  のとき,  $\angle x$  の大きさを求めなさい。

[2007]



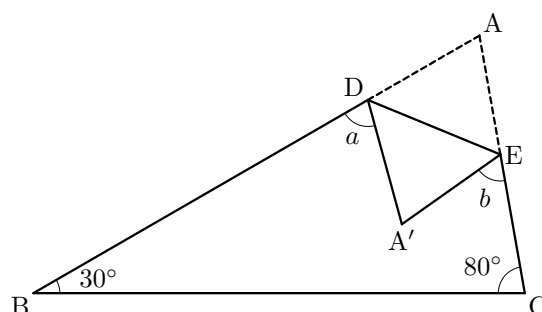
- (5) 右の図で, 平行四辺形  $ABCD$  の  $\angle A, \angle D$  の二等分線と辺  $BC$  の交点をそれぞれ  $E, F$  とする。  $AB = 6.5 \text{ cm}$ ,  $AD = 10 \text{ cm}$  のとき,  $EF$  の長さを求めなさい。

[2006]



- (6) 右の図のように,  $\angle B = 30^\circ, \angle C = 80^\circ$  の  $\triangle ABC$  の辺  $AB, AC$  上に, 点  $D, E$  をとり,  $DE$  で折り返したところ頂点  $A$  が  $A'$  に移った。折り返したときにできる  $\angle a, \angle b$  について,  $\angle a + \angle b$  の大きさを求めなさい。

[2006]

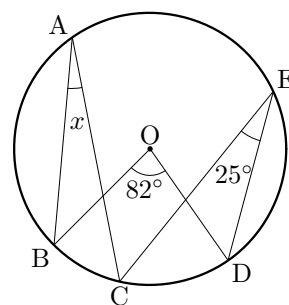


### 3.6 円の性質

#### 24 次の問いに答えなさい。

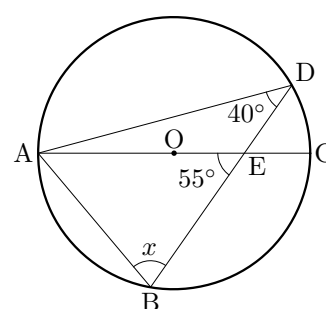
- (1) 右の図で、点  $A, B, C, D, E$  は円  $O$  の円周上の点で、線分  $BO, DO$  は円  $O$  の半径である。このとき、 $\angle x$  の大きさを求めなさい。

[2010]



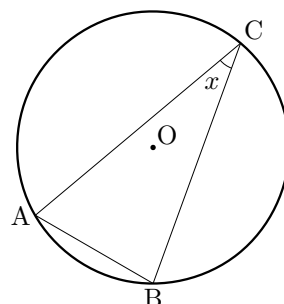
- (2) 右の図で、点  $A, B, C, D$  は円  $O$  の円周上の点で、線分  $AC$  は円  $O$  の直径、点  $E$  は  $AC$  と  $BD$  の交点である。このとき、 $\angle x$  の大きさを求めなさい。

[2009]



- (3) 右の図で、3点  $A, B, C$  は円  $O$  の円周上にあり、弦  $AB$  の長さは円  $O$  の半径と等しい。 $\angle x$  の大きさを求めなさい。

[2005]



### 3.7 三平方の定理

#### 25 次の問いに答えなさい。

- (1) 右の図のように、1辺の長さが  $2\text{ cm}$  の立方体がある。

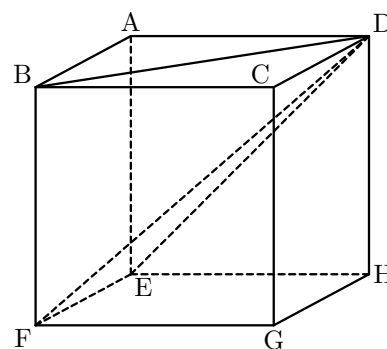
- ① 線分  $BF$  とねじれの位置にある線分を、次のア～エから1つ選び、記号を書きなさい。

ア	線分 $BD$	イ	線分 $DF$
ウ	線分 $AD$	エ	線分 $DH$

- ② 線分  $DF$  の長さを求めなさい。

- ③ 立体  $DABFE$  の体積を求めなさい。

[2014]



# 1 年範囲

## 1.1 正の数・負の数

**1** (1) 与式  $= -(8 - 5) = -3$

(2) 与式  $= +(7 - 4) = 3$

(3) 与式  $= -(9 - 5) = -4$

(4) 与式  $= 2 + 5 = 7$

(5) 与式  $= +(7 - 2) = 5$

(6) 与式  $= -(3 + 6) = -9$

(7) 与式  $= -(8 - 6) = -2$

(8) 与式  $= -(9 - 5) = -4$

(9) 与式  $= -(5 - 3) = -2$

(10) 与式  $= -(9 - 3) = -6$

**2** (1) 与式  $= -(4 \times 12) = -48$

(2) 与式  $= 5 \times (-9)$   
 $= -(5 \times 9) = -45$

(3) 与式  $= (-16) \div 8$   
 $= -(16 \div 8) = -2$

(4) 与式  $= -4 \times 9$   
 $= -(4 \times 9) = -36$

(5) 与式  $= 54 \div (-9)$   
 $= -(54 \div 9) = -6$

(6) 与式  $= 14 \times \left(-\frac{5}{7}\right)$   
 $= -\left(14 \times \frac{5}{7}\right) = -10$

(7) 与式  $= -\left(15 \times \frac{3}{5}\right) = -9$

(8) 与式  $= +(30 \div 6) = 5$

(9) 与式  $= -(56 \div 7) = -8$

(10) 与式  $= +(5 \times 7) = 35$

**3** (1) 与式  $= (-4) - 6 \times \left(-\frac{3}{2}\right)$   
 $= (-4) - \left\{-\left(6 \times \frac{3}{2}\right)\right\}$   
 $= (-4) - (-9)$   
 $= (-4) + 9 = 5$

(2) 与式  $= 18 - 28 = -10$

(3) 与式  $= 6 - \left\{-\left(4 \times \frac{3}{2}\right)\right\}$   
 $= 6 - (-6)$   
 $= 6 + 6 = 12$

(4) 与式  $= 9 - \{-(6 \div 3)\}$   
 $= 9 - (-2)$   
 $= 9 + 2 = 11$

(5) 与式  $= 4 - 25 = -21$

(6) 与式  $= 8 + (-4) \times 3$   
 $= 8 + \{-(4 \times 3)\}$   
 $= 8 + (-12) = -4$

(7) 与式  $= -(6 \div 3) + 16$   
 $= -2 + 16 = 14$

(8) 与式  $= 9 - 9 = 0$

(9) 与式  $= -9 + 4 = -5$

(10) 与式  $= 4 - 6 = -2$

**4**  $-5$  より大きい負の整数は  $-4, -3, -2, -1$  であるから, この中から 1 つ選んで書けばよい。

**答** (例)  $-4$

14  $(x, y) = (3, -1)$  を与えられた連立方程式

に代入すると

$$\begin{cases} 2a \times 3 - b \times (-1) = 5 \\ a \times 3 - 4b \times (-1) = -1 \end{cases}$$

整理すると

$$\begin{cases} 6a + b = 5 & \dots \textcircled{1} \\ 3a + 4b = -1 & \dots \textcircled{2} \end{cases}$$

$$\begin{array}{rcl} \textcircled{1} & 6a + b & = 5 \\ \textcircled{2} \times 2 & -) & 6a + 8b = -2 \\ & & \hline & & -7b = 7 \\ & & b = -1 \end{array}$$

これを①に代入して

$$\begin{aligned} 6a - 1 &= 5 \\ 6a &= 6 \\ a &= 1 \end{aligned}$$

**答**  $a = 1, b = -1$

2.3 一次関数

15 表より,  $x = 0$  のとき,  $y = 5$  であるから, 切片は 5 である。また,  $x$  の値が 3 増加するとき  $y$  の値は 1 増加するので, 傾きは  $\frac{1}{3}$  である。

**答**  $y = \frac{1}{3}x + 5$

〔別解〕

求める一次関数の式を  $y = ax + b$  とおくと,  $x = 0$  のとき  $y = 5$ ,  $x = 3$  のとき  $y = 6$  であるから

$$\begin{cases} 5 = a \cdot 0 + b \\ 6 = a \cdot 3 + b \end{cases}$$

すなわち

$$\begin{cases} 5 = b & \dots \textcircled{1} \\ 6 = 3a + b & \dots \textcircled{2} \end{cases}$$

①の  $b = 5$  を②に代入して

$$\begin{aligned} 6 &= 3a + 5 \\ -3a &= -1 \\ a &= \frac{1}{3} \end{aligned}$$

**答**  $y = \frac{1}{3}x + 5$

2.4 図形

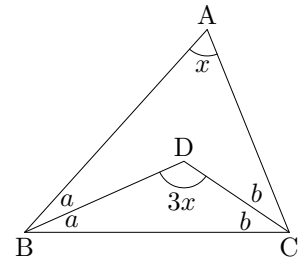
16 (1)  $\angle BAC = x$  とすると,  $\angle BDC = 3x$

また, 図のように

$$\angle ABD = \angle DBC = a$$

$$\angle ACD = \angle DCB = b$$

とする。



$\triangle ABC$  において, 内角の和が  $180^\circ$  であることから

$$x + 2a + 2b = 180^\circ$$

$$x + 2(a + b) = 180^\circ \dots \textcircled{1}$$

また,  $\triangle DBC$  において, 同様に

$$3x + a + b = 180^\circ \dots \textcircled{2}$$

②より,  $a + b = 180^\circ - 3x$

これを①に代入して

$$x + 2(180^\circ - 3x) = 180^\circ$$

これを解くと

$$x + 360^\circ - 6x = 180^\circ$$

$$x - 6x = 180^\circ - 360^\circ$$

$$-5x = -180^\circ$$

$$x = 36^\circ$$

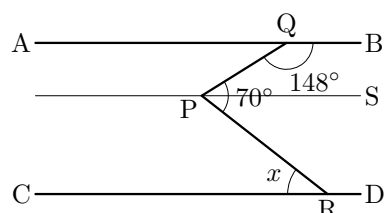
よって

$$\angle BDC = 3x$$

$$= 3 \times 36^\circ = 108^\circ$$

**答**  $108^\circ$

(2) 図のように, 点 P を通り AB に平行な直線をひく。



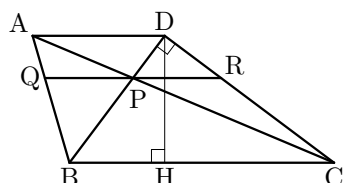
$$\angle BDC = \angle GHD = 90^\circ \dots ①$$

共通な角なので

$$\angle DBH = \angle HBD \dots ②$$

①, ②より, 2角がそれぞれ等しいので

$$\triangle DBC \sim \triangle HBD \dots ③$$



頂点 D から辺 BC に垂線 DH をひき,  $DH = x$  (cm) とする。

$$③より, CD : DH = BC : BD$$

$$\text{すなわち, } 8 : x = 10 : 6$$

これを解いて

$$10x = 48$$

$$x = \frac{48}{10} = \frac{24}{5}$$

以上より, 台形 ABCD の面積は

$$\begin{aligned} & (5 + 10) \times \frac{24}{5} \times \frac{1}{2} \\ &= 15 \times \frac{12}{5} = 36 \end{aligned}$$

**答**  $36 \text{ cm}^2$

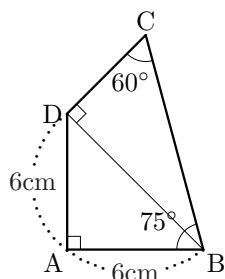
(3) D と B を結ぶと,  $\triangle ABD$  は直角二等辺

三角形であるから,  $\angle ABD = 45^\circ$

$$\text{また, } \angle DBC = 75^\circ - 45^\circ = 30^\circ$$

さらに

$$\angle CDB = 180^\circ - (60^\circ + 30^\circ) = 90^\circ$$



$\triangle ABD$  において

$$AB : BD = 1 : \sqrt{2} \text{ であるから}$$

$$6 : BD = 1 : \sqrt{2}$$

$$BD = 6\sqrt{2}$$

また,  $\triangle CDB$  において

$$DC : BD = 1 : \sqrt{3} \text{ であるから}$$

$$DC : 6\sqrt{2} = 1 : \sqrt{3}$$

$$\sqrt{3}DC = 6\sqrt{2}$$

$$DC = \frac{6\sqrt{2}}{\sqrt{3}} = \frac{6\sqrt{2} \times \sqrt{3}}{\sqrt{3} \times \sqrt{3}}$$

$$= \frac{6\sqrt{6}}{3} = 2\sqrt{6}$$

以上より

$$\triangle ABD = 6 \times 6 \times \frac{1}{2} = 18$$

$$\begin{aligned} \triangle DBC &= 6\sqrt{2} \times 2\sqrt{6} \times \frac{1}{2} \\ &= 6\sqrt{12} = 12\sqrt{3} \end{aligned}$$

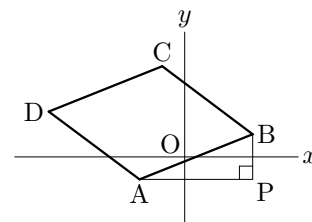
よって

$$\text{四角形 } ABCD = \triangle ABD + \triangle DBC$$

$$= 18 + 12\sqrt{3}$$

**答**  $18 + 12\sqrt{3} (\text{cm}^2)$

(4) ① 図のように, AB を斜辺とし, 直角をはさむ 2 辺が,  $x$  軸,  $y$  軸と平行な直角三角形 APB を考える。



$$AP = 3 - (-2) = 5$$

$$BP = 1 - (-1) = 2$$

$\triangle APB$  において

$$AP^2 + BP^2 = AB^2 \text{ であるから}$$

$$5^2 + 2^2 = AB^2$$

$$AB^2 = 25 + 4 = 29$$

$$AB > 0 \text{ であるから, } AB = \sqrt{29}$$

**答**  $\sqrt{29}$

② A は B を, 左へ 5, 下へ 2 移動した点であるから, D も, C を左へ 5, 下へ 2 移動した点となる。

よって,  $x$  座標は,  $-1 - 5 = -6$ ,  $y$  座標は,  $4 - 2 = 2$

**答**  $(-6, 2)$